

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2003-104270(P2003-104270A)

【公開日】平成15年4月9日(2003.4.9)

【出願番号】特願2001-305511(P2001-305511)

【国際特許分類第7版】

B 6 2 K 21/08

F 1 6 F 9/54

【F I】

B 6 2 K 21/08

F 1 6 F 9/54

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月23日(2004.8.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

【従来の技術】

ハンドルの振れに対して減衰力を発生する液圧式ステアリングダンパ装置が公知である(一例として特許2593461号)。また、必要なときのみ減衰力を発生し、その他の場合は余計な減衰力を発生しないように減衰力を可変とするものも公知であり、例えば、ステアリング角と走行速度に基づいて制御するもの(特開昭63-64888号)、前輪荷重の変化に基づいて制御するもの(特公平7-74023号)等がある。